

学校
通信



June

令和元年6月7日
大田区立石川台中学校
発行 経営支援部

体験を通じた学び

校長 村上 昭夫

○5月25日(土)、天候に恵まれ第65回体育祭を開催することができました。今年も多数の皆様のお来場をいただき大盛況のうちに終了することができました。保護者の皆様には、早朝より運営に関わっていただき、さらに心温まる応援をいただき感謝申し上げます。近隣の皆様には、練習期間から生徒の声や音楽等響く毎日を温かく見守ってくださいましたことに御礼申し上げます。今年は昨年いただいたご意見を参考に、会場づくりについて父母と教師の会と教員が協議の場をもって決定しました。ありがとうございました。

○生徒会が設定したスローガン「全身全霊～信じよう僕らの石中魂～」のとおり、競技や応援に集中して取り組んでいる姿が感じられる成長した一日だったと評価します。

○今年の生徒姿についていくつか述べます。

★3年生のリーダーシップがとてもよく発揮されていた。

★いろいろな考えのある他者との協力のもと集団生活の向上に努めた。石中生のよさの一つになっていると思います。お互いを理解して、自分の力を出し切ることに焦点を当てています。相手意識をもって取り組んでいます。みんなが今持っている力を出し切ろうと努力していることをみんなが認める雰囲気をつくるよう教職員は努力しています。

★考えのサイクルを何回も回していた。新しい競技もありました。どのようにしたら早くゴールできるかを協議して、実行してまた修正していく知恵を出し工夫をしていました。考えのサイクルともいえる思考を縦割りでした。

★最後まであきらめず、自分の最高の力をだそうと走り切った。

★中間の努力を認め、励まし応援していた。3年生から1年生までのクラスごとの「縦割り活動」により、学級や同学年の仲間に加えて、「先輩」、「後輩」と心通わせ一体感がありました。自分を受け入れてくれる場があり、受け入れてくれる人がいます。多くの人と力を合わせることでより大きなことができます。

●5月30日(木)から二泊三日の日程で3年生が修学旅行に行っていました。「笑いあり感動ありの忘れられない修学旅行にしよう」のスローガンの下、生徒は主体的に行動していました。みんなが互いに心地よく活動できるよう気を配りながら日本の文化に触れる学習を進められていました。両日とも旅館の方々から、あいさつ、返事、生活の仕方などお褒めの言葉をいただき私もうれしく思いました。たくさんの体験したことをお土産話としてご家庭でも聞けたのではないのでしょうか。学校での修学旅行の学習成果については別に発表する機会がありますのでお楽しみとしてみてください。

～体育祭～ ☆保護者のみなさま、応援ありがとうございました☆ ～

～修学旅行に行ってきました～

5月30日から6月1日まで3年生は京都・奈良方面に修学旅行に行ってきました。日本の歴史的な建物や文化財を見学することはもちろん、体験学習など様々な事を経験しました。この修学旅行で、集団生活を通じて、今まで以上に仲間との絆を深めることができ、また集団としての力を大きく高められたと思われます。この経験が、これからの学校生活に大いに活かされていくことでしょう。

表彰

バドミントン部

- ・第36回東京都中学校第Aブロックバドミントン春季大会
女子シングルス 第2位